

産業応用フォーラム

「需要家電力資源によるエネルギーサービス」

概要：電気事業者、電力需要家間のインタラクティブな情報交換による電力需給バランス調整、温室効果ガスの削減による地球環境保全を狙いとしてスマートグリッドの開発、標準化が世界的に進行しています。スマートファシリティ技術委員会は国内外の政策、標準化動向、実証試験などを需要家の視点から調査を通じ、スマートグリッドのあり方を検討し、日本からの標準仕様提案として、国際標準化機関への発信を進めてきました。

今般、本技術委員会では、平成 29 年 10 月からの 3 年間の活動成果を技術報告に纏めました。ここでは、国内外の電力エネルギーサービスの技術開発、制度設計などの動向のレビュー、蓄熱・蓄電池・非常用発電機・空調各システムの需要家の電力資源からの調整力の創出と流通に関するシステム仕様を取り纏めました。さらに、日本国内のステークホルダの持つ技術的優位性を活かした、標準仕様提案を目的として、電力エネルギーサービスのユースケース、ユースケースを実現するシステム、サービスの情報モデル仕様および、システム実装時の通信ネットワーク仕様、セキュリティ要件についての取り纏めを行いました。本フォーラムではスマートファシリティ技術委員会メンバーが技術報告の内容を解説するとともに、国内のスマートグリッド技術開発に携わる本技術委員会メンバーによるパネルディスカッションを開催します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：令和 2 年 11 月 26 日（木）13:00～17:00

会場：電気学会(市ヶ谷) 第 1～第 4 会議室 および ZOOM によるオンライン参加のハイブリッド開催

東京都千代田区五番町 6-2 電気学会 HOMAT HORIZON ビル 8 階, TEL: 03-3221-7312

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車、徒歩 5 分 <https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-dcc-honbu/map.pdf>

注意事項：新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン参加のみへの変更、または会場を変更する場合があります。その場合には、おおむね開催 2 週間前までに、申込者宛に電子メールにて連絡します。

プログラム：

- 13:00-13:05 開会、主催者挨拶
 - 13:05-13:20 需要家電力資源によるエネルギーサービス動向 柳原 隆司
 - 13:20-13:40 需給調整のための需要家電力資源の活用 WG5 小林 延久(早稲田大学)
 - 13:40-14:00 電気事業者・需要家間エネルギーサービスに関するユースケースの標準化 WG2 中村 正雄(富士電機)
 - 14:00-14:20 エネルギーサービスの情報モデル化 WG3 田中 立二(産総研)
 - 14:20-14:40 エネルギーサービスのためのシステム技術 WG4 芹澤 善積(電中研)
 - 14:40-15:00 エネルギーサービスの実証事業、制度設計および、国際標準化 WG6 田中 晃司(東電 EP)
- 休憩
- パネルディスカッションテーマ：「SGTEC のスマートグリッドへの取り組みと展望」
15:10-15:40 SGTEC 各 WG 主査をパネラーとして補足技術及び、課題紹介
15:40-16:50 ディスカッション
 - 16:50-17:00 主催者挨拶、閉会
司会進行・パネルディスカッションコーディネーター：柳原 隆司

テキスト：電気学会技術報告第 1477 号「需要家電力資源によるエネルギーサービス」をテキストとして使用します。希望者は、[電気学会電子図書館](#)から各自で購入してください。

(価格：書籍版：会員 ¥4,527-、非会員 ¥6,648- PDF 版：会員 ¥6,791- 非会員 ¥9,702- いずれも税込)

参加費： 会員(正員) ¥4,000- (不課税) 非会員(一般) ¥5,000- (税込)
会員(准・学生員) ¥2,000- (不課税) 非会員(学生) ¥2,500- (税込)

申込方法： [ホームページ](#)からのお申込みください。：<https://www.iee.jp/blog/forum/>

○申込フォームの備考欄に、参加方法（現地参加、または、オンライン参加）を入力してください。

会場定員 20 名、総定員 250 名に達し次第、それぞれ締め切らせていただきます。なお、定員を超えた場合には、会員を優先しますので、ご了承願います。（非会員の方は、是非この機会に電気学会へのご入会をご検討下さい。）

問合せ先：株式会社明電舎 新井裕 e-mail: [arai-y\(at\)mb.meidensha.co.jp](mailto:arai-y(at)mb.meidensha.co.jp)

注(at)を@に置き換えて送信してください。】

参加費支払い方法：現地、オンライン参加に関わらず、請求書をお送りしますので、事前にお振込み願います。

主催：電気学会産業応用部門スマートファシリティ技術委員会（福山 良和 委員長）